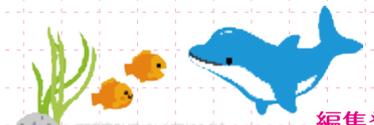


きたかみ No. 154 福祉だより



編集発行

社会福祉法人 北上市社会福祉協議会

〒024-0012 北上市常盤台二丁目1番63号

TEL 64-1212 FAX 64-7580

E-mail shakyou@kitakami.ne.jp

ホームページ <http://www.kitakami-shakyo.jp/>

平成28年8月12日発行(隔月発行)

この「きたかみ福祉だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

声の広報・点字広報利用者と ボランティアが交流



去る7月15日(金)、声の広報・点字広報の利用者とボランティアの交流会を開催し、声および点字広報の利用者やその家族・ガイドヘルパー11名と、広報作成に協力いただいているボランティア24名が参加しました。

今年はふるさと体験館北上を会場に、落語家の桂扇生師匠による口演を聞いた後、昼食をいただきながら交流を深めました。会食の後は歓談し、思い思いに楽しいひとときを過ごしました。

声の広報・点字広報

視覚障がい者の方に、朗読ボランティア・点訳ボランティアの協力を得て公共機関の広報紙等を音訳・点訳しお届けしています。



主な内容

- 社会福祉大会開催
- 地域福祉懇談会開催
- 同行援護従事者養成研修会
- 社協支部情報
- ボラみみ
- information

第26回 北上市社会福祉大会を開催

去る8月4日(木)、北上市文化交流センターさくらホールにおいて、第26回北上市社会福祉大会を開催しました。川岸保育園の園児による「かっぱ太鼓」、当協議会障害者地域活動支援センター音楽教室受講者による「合唱」のオープニングステージに続き、式典では、社会福祉事業やボランティア活動、共同募金運動、在宅介護等に長年にわたり功労があった36名・9団体の方々に対して表彰が行われました。記念講演では、同志社大学社会福祉学部社会福祉学科教授 上野谷加代子氏より、「ささえ上手、たより上手の地域づくり～地域課題の解決力向上を目指して～」と題して、ご講演をいただきました。最後に、更なる地域福祉の充実強化を誓い合う5項目の大会宣言を採択し、閉会となりました。

受賞された方々は
次のとおりです(敬称略)

●社会福祉事業功労者：14名

- ・黒沢尻東 菅野 好一
- ・黒沢尻西 照井 モト
- ・立花 桑原 敬二
- ・飯豊 平野 イセ
- ・二子 滝澤 照子
- ・相去 菅野 豊
- ・鬼柳 高橋 和子
- ・江釣子 高橋 あつ子
- ・宮多田 紀美子
- ・黒沢尻北 松川 節子
- ・人形劇サークル ゆめのたね

●中央共同募金会会長感謝状：1団体

- ・ホームケアクリニックえん

●岩手県共同募金会会長感謝状：1名・6団体

- ・佐々木重志
- ・北上コンピュータ・アカデミー学生会
- ・北上市地域婦人団体協議会北上支部
- ・ジャパンセミコンダクター岩手労働組合
- ・特定非営利活動法人いわて脳外傷友の会イーハトーヴ県南支部
- ・TEAM PAY
- ・特定非営利活動法人未来の扉

●褒賞(在宅介護)：7名

- ・黒沢尻北 高柳 エミ子
- ・飯豊 齋藤 智恵子
- ・二子 小原 三郎
- ・更木子 澤田 廣美
- ・鬼柳 澤田 昌治
- ・和賀 山屋 悦子
- ・黒沢尻東 盛合 節子
- ・黒沢尻西 阿部 珠江
- ・相去 片方 典子
- ・相去 鈴木 久美子
- ・相去 高島 ツヤ子
- ・相去 平野 勇治
- ・相去 佐藤 瑞夫
- ・相去 村上 勲
- ・相去 小田 嶋会
- ・相去 菊池 良子
- ・相去 千田 文子
- ・相去 亀田 孝子
- ・相去 齊藤 洋子
- ・相去 千葉 キヨ子

北上市外施設 見学ツアー開催



東日本大震災により北上市内に避難されている方々を対象に、去る7月1日(金)北上市外施設見学ツアーを開催し、50名の方に参加いただきました。今年度は八幡平市のサラダファームと岩手山焼走り国際交流村を訪ね、サラダファームでは季節の草花を見ながらゆっくり散策し、ハーブせっけん作りを体験しました。焼走り国際交流村では岩手山を眺めながら温泉入浴をし、心身のリフレッシュと交流を深めました。参加者からは、「初めて訪れたが、花がたくさん咲いていて気持ちがいい。外出機会が減ってしまったので良い機会になった」との声が聞かれました。

子育てサロン 七夕パーティー を開催

去る7月21日(木)、子育てサロン「あそびのお部屋」では七夕パーティーを開催し、親子31人が参加しました。家族ごとにミニサイズの笹に折り紙等で飾り付けをし、自分だけの七夕飾りを完成させました。おやつフルーツポシチもおいしくいただき、会場には子どもたちの笑顔と元気な声があふれました。



平成28年度 地域福祉懇談会を開催しました

6月20日(月)から6月30日(木)まで、市内全支部(14地区)で地域福祉懇談会を開催し、総勢532名の住民の方々にご参加いただきました。北上市が策定した「北上市地域福祉計画」並びに当協議会の「北上市地域福祉活動計画」の進捗状況や地域の福祉課題等について意見交換を行いました。

ご質問・ご意見の中から一部を抜粋してご紹介します。



質問

■社協のフードバンク事業とはどのような内容が教えてほしい。

↓家庭で眠っている保存のきく食品で賞味期限が6ヶ月以上のものを市民の皆様からご寄付いただき、生活に困窮し食べるものがない世帯にお渡しするものです。具体的には、カップ麺、缶詰、レトルト食品、米、粉ミルクなどの寄付をいただいています。寄付は年間を通して随時受け付けています。

■コミュニティソーシャルワーカーとはどのような活動をするのか。

↓国や市の制度や既存の事業では対応できない、制度の狭間にある課題の掘り起こしを行い、地域の力や社会資源の活用、新たなサービスの開発によって、住民と一緒に解決に向けて取り組んでいく活動をしています。

■地域の中に、持ち主が亡くなり荒れてしまった空き家があるが、どこに相談したらよいか。

↓空き家の問題については、市の都市計画課住宅政策係が相談窓口になっています。危険性や緊急性を判断して対応しています。

■災害時要援護対象者(災害が発生した場合に自力で避難することが困難で支援を要する人)のうち、「災害時要援護者台帳」^{※1}に登録された人の割合が36.6%ということだが、市としてこの数値はどのように捉えているのか。

↓平成27年度は要援護対象者2,899名に対し、名

簿登録の同意を得られた方は1,062名で、割合が36.6%となっています(平成26年度対比40名増)。このうち、いざという時に情報を伝えたり一緒に避難したりするなどの支援を行う「地域支援者」^{※2}がいないう方が90名いるので、地域支援者の確保や見守り体制を整備することが重要と考えます。

※1 「災害時要援護者台帳」

現在は「避難行動要支援者台帳」に名称が変わっています。災害時に自力で避難することが難しい一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障がい者等の避難支援を円滑に進めるため、消防、自主防災組織、民生委員、地域支援者等へ情報提供することに同意した人を登録する台帳です。

※2 「地域支援者」

支援を要する人に対する普段からの見守りや、災害時に情報を伝えたり、一緒に避難したりするなどの支援を心がけていただく人のこと。見守りや避難について責任を負うものではありません。

意見

- 地域福祉活動を支える担い手(民生委員、福祉協力員等)が不足している。
- 敬老会やふれあいデイサービスに対する、市・社協からの補助金を増額してほしい。
- ごみ屋敷対策に取り組んでほしい。
- 介護予防対策に力を入れてほしい。
- 介護保険制度改正に伴う、介護予防・日常生活支援総合事業の具体的内容を早急に周知してほしい。

同行援護従業者養成研修 を開催しました

当協議会では同行援護従業者養成研修を開催し、6月13日から15日までの一般課程には13名、6月20日から21日の応用課程には9名が県内各地から広く参加しました。この研修は、視覚障がい者を支援する訪問介護員に資格要件が追加されたため、当協議会で実施したものです。

実習ではアイマスクを着けた当事者と支援者の役に分かれて、階段の昇降や食事の介助、また屋外に出たのバス等の乗り降りや買い物支援などを行い、適切な声かけや援助方法について学びました。一般・応用課程を修了した方は、介護サービス事業所等で視覚障がい者の外出支援を実施することができるようになり、訪問介護員の資質向上につながっています。



同行援護従業者とは・・・

移動に著しい困難を有する視覚障がい者に対し、外出時の同行や移動の援護、食事・排せつなどの介護等を行う方のことで、通称「ガイドヘルパー」と呼ばれています。周囲の状況を的確に把握し伝えることで、安全・安心な移動支援とともに楽しい外出をサポートしています。

社協支部情報

江釣子支部

去る7月5日(火)に江釣子駅舎清掃奉仕活動を実施し、江釣子小



学校児童、江釣子中学校生徒、北上市母子寡婦福祉協会江釣子支部、江釣子ライオンズクラブ、民生委員児童委員、鉄道OB会、北上駅社員、社協江釣子支部役員の総勢101名が参加しました。待合室やトイレの清掃、天井のクモの巣払い、駅舎周辺の草取りを手分けして行い、参加した児童は「福祉委員会の活動で参加した。楽しい。」と話し、清掃活動に励んでいました。



チャイルドシートの寄付 のお願い

当協議会では、乳幼児がいる家庭等に対し、チャイルドシートを無料で貸し出しする「チャイルドシート貸与事業」を行っています。貸与するチャイルドシートは市民の皆様から寄付をいただいたものを活用します。自宅で不要になったチャイルドシートがありましたら、寄付をお願いいたします。

< チャイルドシート募集要件 >

- ・4歳以下の乳幼児を対象としたもの。
- ・国土交通省の安全基準に適合したマーク(Eマーク)のついているもの。
- ・今年度より、クリーニングをしていないチャイルドシートも受付いたします。
- ・製造元で車種適合ができないもの、破損しているもの、汚れや劣化が激しいものはお受けできません。

寄付をご検討いただける方は事前に下記の担当係までご連絡をお願いします。ご不明な点等ございましたらお問い合わせください。

担当：福祉推進係

ボランティア情報

ボランティア 寄り情報

No.42

市内の障がい者施設で作られている商品を障がい者と高校生と一緒に販売します。この活動を通して、障がい者、高校生、お客さんとの交流を図ります。

いきいき SHOP★ ゆめいちば

ぜひお立ち寄りください

10:00~15:00 2日間開催!

日時: 9/28・29

水曜日

木曜日

場所: さくらの百貨店南広場
(雨天時はさくらの百貨店 4 階)

出店施設および協力団体

- あげぼの ● 北上アビリティセンター
- しらゆり工房 ● とばせ園 ● 萩の江 ● 北萩寮
- ワークステーションきたかみ ● 和賀の園
- 専修大学北上高等学校および生徒
- 北上市本通り商店街振興組合

配食サービス事業及び移送サービス事業 ボランティア交通安全講習会を開催

去る7月29日(金)、当協議会の配食サービス事業及び移送サービス事業に協力いただいているボランティアを対象に「ボランティア交通安全講習会」を開催しました。講習会では、独立行政法人自動車事故対策機構岩手支所の高橋百子氏より、自動車運転時のリスク予測や事故の実例を紹介いただきながら運転時の注意点についてお話をいただきました。その後、ボランティア同士の交流会を開催し、配食サービス事業で利用者の方へ提供しているお弁当を食べながら、日頃の活動について情報交換をしました。

参加者からは、「運転時の注意点を再確認できた」等の声が聞かれました。



ボランティア発見講座を開催



去る7月23日(土)、7月28日(木)の2日間、社会福祉、ボランティアに関心のある北上市民及び市内の中・高校生、専門学校生を対象に「ボラン

ティア発見講座」を開催し、16名の方に参加いただきました。講座1日目は、手話体験や岩手県立大学学生ボランティアセンターの学生から「学生によるボランティア活動の取り組みについて」と題し活動内容を紹介いただきました。2日目は、希望郷いわて国体、いわて大会に係るボランティア活動として、大会中に選手へ配るメッセージの記入や開会式の会場となる陸上競技場の座席の清掃を実施しました。

参加者からは、「ボランティアに対する理解が深まった」、「実際の作業を通して地域に貢献できて良かった」等の声が聞かれました。

子育て支援ボランティア 「パレット」会員募集

子育て中の母親やその家族が安心して子育てができる環境を整えるため、「少しでもお手伝いできれば」との思いで子育て支援活動を行っています。

活動内容

①子育てサロン「あそびのお部屋」運営ボランティア

毎月第3木曜日の午前10時から正午まで、北上市総合福祉センターを会場に親子が楽しく遊べる場づくりを行っています。

②託児ボランティア

研修会やイベントなど、その催事の時間(2~3時間程度)託児を行います。活動は不定期ですが、依頼があった都度活動しています。*個人宅で託児を行うものではありません。

資格等

活動する上で特に資格は問いません。会の運営費として年会費1,000円を頂戴しています。



information

■福祉基金 (敬称略、6/1~7/31迄受付分)

- ・アクサ生命保険株式会社 15,781 円
- ・日本郷土民謡協会北上支部 30,000 円
- ・匿名 500,000 円
- ・(株)ケー・アイ・ケー 100,000 円
- ・岩手小松会 30,000 円



日本郷土民謡協会
北上支部 様

■まごころ (敬称略、6/1~7/31迄受付分)

北上市社会福祉協議会へ寄付

- ・ジャパングolfツアー選手会 軽自動車 1 台
- ・北上フィルハーモニー管弦楽団 35,828 円
- ・匿名 10,000 円



ジャパングolfツアー選手会 様



北上フィルハーモニー管弦楽団 様

ふれあい交流会 参加者募集!

障がい者
リフレクシユ事業

心身に障がいをもつ方々を対象に、仲間とふれあい、親睦を図り、社会参加の促進と生きがいを高めることを目的に交流会を開催します。おいしいお料理とお楽しみ企画を用意しています!

- ◆日 時：平成28年9月2日(金)
午前10時から午後2時半(予定)
- ◆場 所：北上市総合福祉センター
- ◆参加費：1,000円
- ◆対 象：北上市内在住の障がい者とその家族、介護者
- ◆定 員：40名程度
- ◆申込み：8月26日(金)までに生活あんしん係までお申込みください。

ひとり親家庭ネットワーク事業
親子すまいるハイキングは
11月19日(土)!

予告

親子のふれあいと母子、父子家庭相互の交流を深めることを目的に実施します。

内容等の詳細は、きたかみ福祉だより
10月号(10月14日発行)および
ホームページでお知らせします。

希望郷いわて国体・ いわて大会まであと少し!

希望郷いわて大会(全国障害者スポーツ大会)の開幕まで100日



となった7月14日(木)、当協議会駐車場フェンスに大会をPRする横断幕を設置しました。

希望郷いわて大会は、希望郷いわて国体終了後の10月22日(土)に開幕し、24日(月)まで繰り広げられます。市民の皆様と一緒に、北上を訪れる選手や関係者を温かく迎え、大会を盛り上げていきたいと思っております。

配食サービスのご案内

当協議会では、北上市から委託を受けて、在宅で調理をすることが困難な一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯などを対象に栄養バランスが取れたお昼のお弁当をお届けしています。配達の際は、利用者の安否確認や声かけも行っています。利用を希望する方は下記へお申込みください。



- ◆配達曜日：月・火・木・土
- ◆料 金：1食あたり500円
- ◆申 込 み：北上市役所長寿介護課高齢福祉係(17番窓口) 電話 72-8217

<栄養士からひとこと>

7月26日の配食サービスの献立は、冷しゃぶ、平さやいんげんのキンピラ、マカロニサラダ、玉ねぎの味噌汁でした。主菜は、肉と野菜をバランスよく取り入れ、暑い日でもさっぱりと食べることができる冷しゃぶにしました。平さやいんげんはスジがなく、実が柔らかいのが特徴の旬の野菜で、ビタミン、ミネラル、食物繊維も豊富です。今回はキンピラにしましたが、和え物や煮物にも合います。

栄養バランスや彩り、季節感を大切に献立を作成し、利用者の方に喜んでいただけるよう心を込めて調理しています。

●当広報紙内で、問い合わせ先電話番号の記載がない記事については、全て下記にお問い合わせください。
北上市社会福祉協議会 電話64-1212

●北上市社会福祉協議会ホームページもぜひご覧ください。
<http://www.kitakami-shakyo.jp/>

